

水士里ネットだより

加古川西部土地改良区



写真：飯盛野疏水3号分水口

CONTENTS

理事長あいさつ	2	役員紹介	10
第53回通常総代会開催	2	総代紹介	10
平成30年度収支決算	3	令和2年度維持管理費	11
令和2年度収支予算	5	農地転用決済金	11
令和元年度事業経過報告	6	大型草刈機の貸出について	11
令和元年度役員活動報告	8	組合員のみなさまへお願い	12
令和2年度事業計画	9		

理事長あいさつ



理事長 西村 和平

晩春の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、加古川西部土地改良区の運営に何かとご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

まず最初に、3月30日に開催を予定しておりました第53回通常総代会につきましては、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、誠に勝手ながら最少人数での開催とさせていただきます。新総代の皆様には、初めての総代会にも関わらず書面による議決をお願いすることとなり、丁寧な説明が出来なかったことは非常に残念に思っているところであります。

さて、令和2年5月28日付をもって第13期役員任期満了に伴い、役員選挙で当選された役員による新体制で新年度を迎えます。私自身も前期から引き続き理事長を務め2期8年が経過いたしました。私が就任した時に、一番実現させたいと思っていたのは負担金軽減についてであります。平成28年度より賦課金1反当り単価を平均で500円程度の引き下げが出来たことは非常に良かったと思います。併せて、太陽光発電事業を導入したことも、一定の効果を出せた要因ではないかと思っています。

また、平成31年4月1日付で加西市飯盛野土地改良区を吸収する形で合併いたしました。しかしながら、この飯盛野疏水は非常に歴史的価値の高い施設であり、地域の利水に大きな存在感を示しております。今度、飯盛野疏水フィールドミュージアム構想という形で地域の皆さんと共に保全活用していくよう計画を進めようとしています。是非地域と共に土地改良施設を守っていきましょう。

これまで、度々、申し上げておりますが土地改良区の理事長という職は、農家の方が行うべきであると考えております。私以前の理事長もほとんどの方が思われていたことではないかと思っています。私は常に次のリーダーにつないでいくという考えのもと、2期8年かかりましたが、そういう方向性は整えられたと思っています。そういった意味からも令和2年度は土地改良区として新たに進んでいく年になろうかと思っています。

理事長が農家の代表として取り仕切っていく意味は、職員数としては小さな組織ではありますが、大変大きなお金を預かり、大きな役割を担っています。ガバナンスをしっかりきかしていくことが大事だと思っています。私は市長職もありましたので、なかなかこちらへ来て職務を行うことができませんでした。そのことを非常に反省しています。農家の代表が理事長となることで今後は信頼関係もより強まると思っています。各員外理事の皆さんにも方向性について了解を得てきたところであります。来期につきましては新しい良いリーダーを新しい理事会で決めていきたいと思っています。

全体を通じまして加古川西部土地改良区の理事長として大変貴重な経験をさせて頂いたと思っています。多くの皆さんに心から感謝申し上げたいと思っています。

第53回通常総代会開催

令和2年度事業計画及び各会計予算など全議案可決決定

令和2年3月30日(月)午前9時より、加古川西部土地改良区事務所において、総代102名中3名（議長、議事録署名人2名）の出席を得て第53回通常総代会が開催されました。（新型コロナウイルスの影響もあり書面議決を実施。書面議決 総代102名中92名の議決を得る）

西村理事長開会挨拶の後、議長に第2選挙区加古川市中野町の中村鎮夫総代を選出して議事に入りました。上程された12議案について慎重に審議がなされ、全て原案のとおり可決されました。

提出議案

- | | |
|-------|--|
| 第1号議案 | 平成30年度事業報告並びに一般会計・特別会計（農地転用決済金・維持管理費等調整積立金・職員退職給与金積立金・太陽光発電事業・太陽光発電事業積立金）収支決算及び財産目録の承認について |
| 報告第1号 | 令和元年度事業経過報告について |
| 第2号議案 | 令和元年度一般会計、特別会計（農地転用決済金・維持管理費等調整積立金・職員退職 |

- 第 3 号議案 加古川西部土地改良区維持管理計画書の変更について
- 第 4 号議案 土地改良区会計細則の一部改正について
- 第 5 号議案 発電事業建設改良積立資産積立計画の制定について
- 第 6 号議案 発電事業修繕引当金引当計画の制定について
- 第 7 号議案 令和 2 年度事業計画について
- 第 8 号議案 令和 2 年度一般会計、特別会計（農地転用決済金・維持管理費等調整積立金・職員退職給与金積立金・太陽光発電事業・発電事業建設改良積立金）収支予算について
- 第 9 号議案 令和 2 年度維持管理費の賦課金徴収について
- 第 10 号議案 令和 2 年度一般会計への一時借入金について
- 第 11 号議案 令和 2 年度役員等に対する報酬、賞与等について
- 第 12 号議案 令和 2 年度歳計現金の預金先について

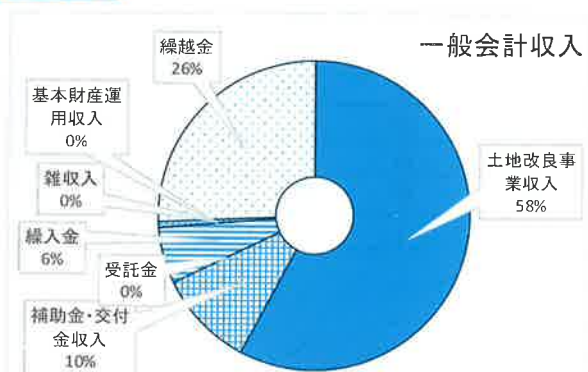
議決結果

議案	総代会		書面議決		合計	
	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対
第1号議案	2	0	92	0	94	0
第2号議案	2	0	92	0	94	0
第3号議案	2	0	92	0	94	0
第4号議案	2	0	92	0	94	0
第5号議案	2	0	92	0	94	0
第6号議案	2	0	92	0	94	0
第7号議案	2	0	92	0	94	0
第8号議案	2	0	91	1	93	1
第9号議案	2	0	92	0	94	0
第10号議案	2	0	92	0	94	0
第11号議案	2	0	91	1	93	1
第12号議案	2	0	92	0	94	0

※賛否は議長除く

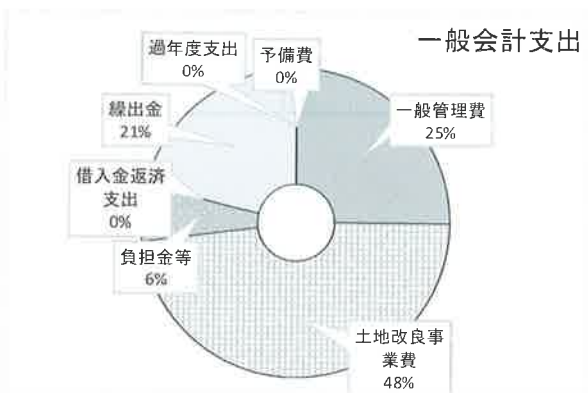
平成30年度収支決算

一般会計



収入 (単位：円)

科目	決算	予算
土地改良事業収入	89,399,101	90,459,000
補助金・交付金収入	15,577,074	15,576,000
受託金	0	1,000
繰入金	9,097,955	9,099,000
基本財産運用収入	21,548	39,000
雑収入	1,008,216	978,000
繰越金	39,733,332	39,733,000
合計	154,837,226	155,885,000



支出 (単位：円)

科目	決算	予算
一般管理費	32,097,551	33,102,000
土地改良事業費	61,316,939	62,404,000
負担金等	7,504,232	7,523,000
借入金返済支出	0	10,000
繰出金	26,913,467	26,915,000
過年度支出	55,360	56,000
予備費	0	25,875,000
合計	127,887,549	155,885,000

農地転用決済金特別会計

収入		(単位：円)	
科目	決算	予算	
土地改良事業収入	6,706,029	5,000,000	
特定資産運用収入	436,587	481,000	
繰越金	119,531,079	119,531,000	
合計	126,673,695	125,012,000	

支出		(単位：円)	
科目	決算	予算	
決済金還付金	0	1,000	
繰出金	4,364,920	4,365,000	
予備費	0	120,646,000	
合計	4,364,920	125,012,000	

維持管理費等調整積立金特別会計

収入		(単位：円)	
科目	決算	予算	
繰入金	28,014,090	28,015,000	
特定資産運用収入	3,675,421	3,868,000	
繰越金	967,216,174	967,216,000	
合計	998,905,685	999,099,000	

支出		(単位：円)	
科目	決算	予算	
繰出金	0	1,000	
予備費	0	999,098,000	
合計	0	999,099,000	

職員退職給与金積立金特別会計

収入		(単位：円)	
科目	決算	予算	
繰入金	2,599,377	2,600,000	
特定資産運用収入	83,731	88,000	
繰越金	22,034,658	22,035,000	
合計	24,717,766	24,723,000	

支出		(単位：円)	
科目	決算	予算	
職員退職給与金	0	24,723,000	
合計	0	24,723,000	

太陽光発電事業特別会計

収入		(単位：円)	
科目	決算	予算	
附帯事業収入	12,107,398	10,368,000	
特定資産運用収入	12,196	1,000	
繰入金	0	1,000	
雑収入	0	1,000	
繰越金	4,733,035	4,734,000	
合計	16,852,629	15,105,000	

支出		(単位：円)	
科目	決算	予算	
一般管理費	225,405	354,000	
発電管理費	373,773	390,000	
総務費	268,975	332,000	
償還金	3,700,000	3,700,000	
繰出金	8,384,180	8,386,000	
予備費	0	1,943,000	
合計	12,952,333	15,105,000	

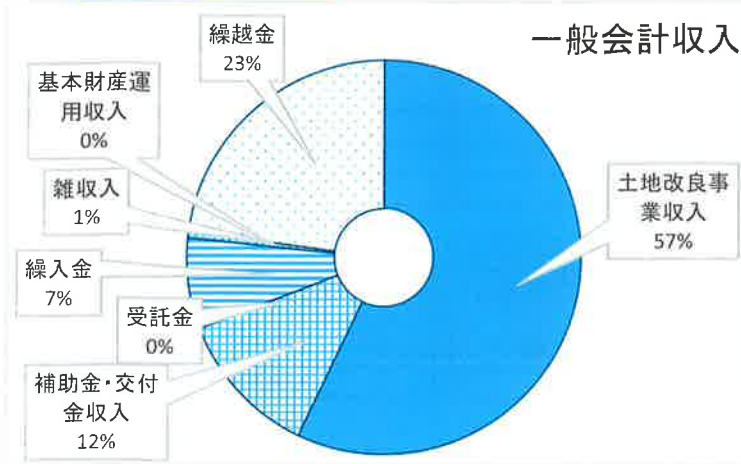
太陽光発電事業積立金特別会計

収入		(単位：円)	
科目	決算	予算	
繰入金	3,651,145	3,652,000	
特定資産運用収入	38,282	40,000	
繰越金	10,074,438	10,073,000	
合計	13,763,865	13,765,000	

支出		(単位：円)	
科目	決算	予算	
繰出金	0	1,000	
予備費	0	13,764,000	
合計	0	13,765,000	

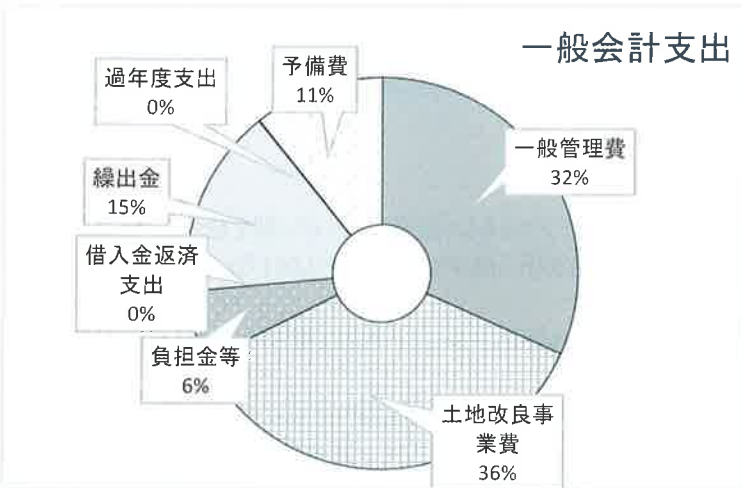
令和2年度収支予算

一般会計



収入 (単位：千円)

科目	本年度予算	前年度予算
土地改良事業収入	82,638	83,245
補助金・交付金収入	17,437	6,110
受託金	1	1
繰入金	10,760	9,197
基本財産運用収入	29	29
雑収入	928	928
繰越金	32,960	25,875
合計	144,753	125,385



支出 (単位：千円)

科目	本年度予算	前年度予算
一般管理費	45,902	37,408
土地改良事業費	52,065	46,647
負担金等	8,451	8,866
借入金返済支出	11	10
繰出金	22,646	20,114
過年度支出	100	100
予備費	15,578	12,240
合計	144,753	125,385

農地転用決済金特別会計

収入 (単位：千円)

科目	決算	予算
土地改良事業収入	5,000	5,000
特定資産運用収入	504	461
繰越金	141,043	119,531
合計	146,547	124,992

支出 (単位：千円)

科目	決算	予算
決済金還付金	100	100
繰出金	5,055	4,485
予備費	141,392	120,407
合計	146,547	124,992

維持管理費等調整積立金特別会計

収入 (単位：千円)

科目	決算	予算
繰入金	18,247	60,216
特定資産運用収入	3,979	3,795
繰越金	1,075,277	967,216
合計	1,097,503	1,031,227

支出 (単位：千円)

科目	決算	予算
繰出金	1	1
予備費	1,097,502	1,031,226
合計	1,097,503	1,031,227

職員退職給与金積立金特別会計

収入 (単位：千円)

科目	決算	予算
繰入金	4,399	1,868
特定資産運用収入	98	93
繰越金	26,678	22,035
合計	31,175	23,996

支出 (単位：千円)

科目	決算	予算
職員退職給与金	31,175	23,996
合計	31,175	23,996

太陽光発電事業特別会計

収入 (単位：千円)		
科目	本年度予算	前年度予算
附帯事業収入	12,332	12,652
特定資産運用収入	1	1
繰入金	2	1
雑収入	1	1
繰越金	5,704	4,734
合計	18,040	17,389

支出 (単位：千円)		
科目	本年度予算	前年度予算
一般管理費	359	359
発電管理費	1,222	398
総務費	494	507
償還金	0	1,970
繰出金	6,801	8,429
予備費	9,164	5,726
合計	18,040	17,389

発電事業建設改良積立金特別会計

収入 (単位：千円)		
科目	本年度予算	前年度予算
繰入金	1,097	0
特定資産運用収入	1	0
繰越金	0	0
合計	1,098	0

支出 (単位：千円)		
科目	本年度予算	前年度予算
繰出金	1	0
予備費	1,097	0
合計	1,098	0

令和元年度事業経過報告

配水管理事業について

今年度は4月2日から幹支線水路の充水作業を開始し、漏水事故等のトラブルもなく無事にかんがい期を迎えることができましたが、前年の秋以降の降雨が少なく4月1日時点の糞屋ダム貯水量は890.5万t (66.9%)、平年の1,021万t (76.7%)と比較して130万t少ない貯水量でのスタートになりました。

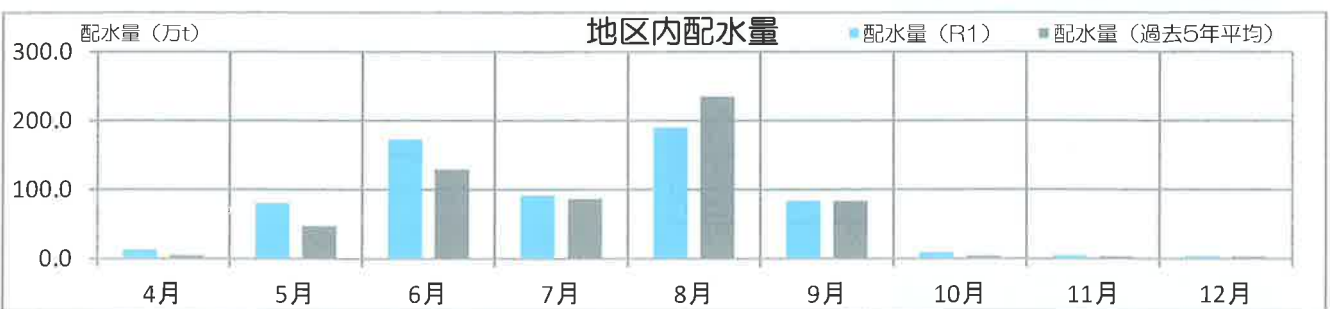
5月20日のダム貯水量は965万t (72.5%)まで回復しましたが、平年よりも降雨が少なく、代掻き用水のために河川・天水・ため池ともに配水を行いました。

6月に入り、近畿地方の梅雨入りが6月27日ごろと例年に比べ20日も遅かったため、地区内の降雨は少なく、渇水対策の基準である6月末のダム貯水量740万tを下回る心配もありましたが、糞屋ダム周辺の降雨により、貯水量は791.2万tまで回復し配水制限に至りませんでした。

今年度の梅雨明けは7月24日ごろで平年より3日遅く、大型台風の影響もなく地区内の降雨量は100mm (平年172mm)と平年以下であったため、ため池地区からの配水要請は増加しました。しかし、糞屋ダム周辺の降雨量が283mm (平年164mm)と多かったことで、西脇・多可地区の河川への配水要請は減少し、糞屋ダム貯水量も974万t (7月末時点)まで回復しました。

8月、9月に入っても地区内は平年以下の降雨となり、天水地区、ため池地区へ継続して配水を行いました。配水量は平年並みで推移しました。

今年のかんがい期間の降水量は447mm (平年740mm)で平年の60%となり、配水調整に苦慮した年でありました。しかし、地域の水利責任者並びに組合員の一人一人の節水の協力を得て、最終的にかんがい期 (5月20日から9月30日まで)の配水量は596.5万tと平年以下の数字となり、糞屋ダム貯水量は、844万t (貯水量63.1%)で終了しました。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
配水量 (万t) (R1)	12.5	79.9	172.6	91.2	189.9	83.6	8.6	4.5	3.6	646.4
配水量 (万t) (過去5年平均)	5.0	47.2	129.4	86.5	234.7	83.5	3.9	2.9	2.8	595.9

造成施設の整備工事等について

- (1) 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
 工期：令和元年10月17日～令和2年2月28日
 事業費：国費100%
 事業内容：善防支線水路、中野支線水路機能診断調査
- (2) 県営かんがい排水事業
 工期：平成30年12月6日～令和2年3月24日
 事業費：事業費41,526,000円
 事業内容：遠方監視装置追加10ヶ所、データ表示板の更新、回線の変更



データ表示板（更新後）

- 工期：令和元年12月27日～令和2年3月26日
 事業費：事業費12,650,000円
 事業内容：飯盛野疏水取水ゲート遠隔設備設置工事
- (3) 土地改良施設維持管理適正化事業
 工期：令和元年5月13日～令和元年12月20日
 事業費：4,558,400円
 事業内容：揚水機本体、操作盤、吸管の更新



基盤整備促進事業並びに土地改良施設維持管理適正化事業の採択申請について

経年劣化により作動不良となった附帯施設（流量計・空気弁・ゲート）を更新するため、基盤整備促進事業の採択申請を行いました。施工年度は、令和2～4年度を予定しています。

地区内の老朽化した揚水機を更新するため、土地改良施設維持管理適正化事業（43期生）の採択申請を行いました。施工年度は令和3年度を予定しています。

賦課金の未納徴収について

平成27年度維持管理費が令和3年2月で時効を迎えるため、平成27、28年度賦課金未納者を対象に令和元年度までの滞納額について、法手続き（滞納処分）の準備を進めます。

また、平成26年度以前の時効が完成した相続人なし等の土地に係る未納金の欠損処理を行いました。

陳情・要望活動について

近畿2府4県の11国営土地改良区で構成される国営農業水利改良事業促進近畿協議会において、維持管理の運営基盤の強化及び施設管理に係る支援について、陳情・要請活動を行いました。このほかにも、全国大規模農業水利事業協議会、全国土地改良施設管理事業推進協議会の一員として、農林水産省、財務省、近畿農政局並びに兵庫県選出の国会議員へ陳情・要望活動を行いました。

加古川西部地区活性化計画（ミュージアム構想）の策定について

加古川西部地区内の土地改良施設を含む地域資源を活用し、地域と共に貴重な農業水利施設を「活用」「継承」「保全」するアクションプランを示し、持続可能な事業を推進していくことを目的に、加古川西部地区活性化計画を策定中です。計画策定に当たり、地域の意見を反映させるため、12月5日に地域の代表者、学校関係者、ボランティアガイド、行政を交えワークショップを開催しました。

21世紀土地改良区創造運動について（ため池オアシス運動）

令和元年8月31日(土)午前9時より、加西市中野町宮ヶ池において、中野町の住民並びに一般参加者と関係機関の総勢117名の参加を得て開催し、農業用水の水質浄化と土地改良施設の機能保全を目的とした池干し並びに雑魚取りを実施しました。

また、環境学習の一環として加西ナチュラリストクラブ尾内良三氏を講師に招き、ため池の現状と利活用について講演を受け、参加者によるため池周辺のクリーンキャンペーンを実施しました。

役員紹介

役員任期満了に伴い、令和 2 年 3 月 30 日開催の第 53 回通常総代会において、次の方が当選されました。

○任期：令和 2 年 5 月 29 日～令和 6 年 5 月 28 日（4 年間）

員内理事						員外理事					
被選挙区	地区名	氏名	被選挙区	地区名	氏名	被選挙区	地区名	氏名	被選挙区	地区名	氏名
1	北条町黒駒	菅原雅人	2	常吉町	藤原章	6	高岡	西本善明	1・2・3	加西市	西村和平
1	西谷町	石芳博	2	玉野町	西脇博	7	下三原	谷位伯享	4	小野市	蓬萊務
1	畑町	安富智彦	2	玉丘町	内藤忠	8	鶉野町	飯尾哲也	5	西脇市	片山象三
1	山下町	中川清彦	3	池上町	植田俊弘	9	南山田	小川正則	6	加東市	安田正義
1	西剣坂町	藤井正	3	国正町	塚本竹士	監事			7	多可町	吉田一四
1	段下町	栗山博之	3	上道山町	山田一壽	1	東剣坂町	小川輝夫	9	姫路市	清元秀泰
1	三口町	西岡成人	3	中富町	岩國吉典	2	繁昌町	谷口義博			
2	中野町	三宅利弘	3	上野町	能瀬肇	3	満久町	原田正利			
2	繁昌町	松山茂	4	河合中町	蓬萊正秋	5	水尾町	長谷川大一郎			
2	下宮木町	岡田毅	5	合山町	内橋博昭	6	高岡	西村昭三			

総代紹介

令和 2 年 3 月 7 日任期満了に伴い、令和 2 年 2 月 18 日の総代選挙において、次の方が当選されました。

○任期：令和 2 年 3 月 8 日～令和 6 年 3 月 7 日（4 年間）

選挙区	地区名	氏名	選挙区	地区名	氏名	選挙区	地区名	氏名	選挙区	地区名	氏名
1	北条町小谷	圓井博	1	東笠原町	三宅廣司	2	常吉町	藤原堅	3	佐谷町	馬場嘉昭
1	北条町栗田	小藪弘	1	三口町	稲岡進	2	朝妻町	奥本博明	3	広原町	深山義人
1	北条町横尾	水田正喜	1	坂本町	小林俊広	2	朝妻町	高田勝生	3	下芥田町	世良田五男
1	北条町東高室	中野由廣	1	倉谷町	櫻井臣義	2	豊倉町	岩佐雅博	4	復井町	片山嘉彦
1	北条町西高室	高次秀幸	2	中野町	中村鎮夫	2	玉野町	森田薫	4	河合中町	脇坂敏春
1	北条町西南	小林敏信	2	中野町	柳瀬充宏	2	山枝町	菅野一美	4	河合西町	掘井源晴
1	谷町	垣内正弘	2	田原町	木下覚	2	玉丘町	井上康秀	4	新部町	柳守
1	吸谷町	藤井和幸	2	田原町	田井真一	2	青野原町	藤田孝一	4	復井町	中井義則
1	西上野町	永野孝治	2	網引町	石井和博	3	和泉町	伊藤政信	5	明楽寺町	鈴木玉義
1	市村町	川嶋敏彦	2	網引町	原田久夫	3	河内町	鈴木直樹	5	上王子町	八重誠
1	坂元町	後藤光一	2	栄町	吉田重喜	3	山田町	内山裕之	5	岡崎町	下中秀男
1	吉野町	荒木武彦	2	桑原田町	稲継正則	3	野上町	高見賢吾	5	八坂町	丸山隆義
1	福住町	安田潤一	2	繁昌町	岸本善行	3	西野々町	阿部大造	5	落方町	篠田勝明
1	山下町	山下秀昭	2	繁昌町	亀田良則	3	満久町	藤原恭則	6	高岡	西本孝明
1	西横田町	横田利秋	2	繁昌町	山端稔	3	油谷町	福田和秀	6	高岡	大久保祥男
1	東横田町	甲俊章	2	上宮木町	西村勝	3	田谷町	内橋義廣	6	高岡	千田勝正
1	鎮岩町	小谷彰雄	2	下宮木町	澤中弘	3	小印南町	常峰徳男	6	高岡	三宅忠信
1	東長町	玉置弘	2	下宮木町	深田貞幸	3	青野町	岡田広和	6	高岡	福井忠人
1	西長町	玉置博充	2	鶉野町	後藤勇	3	若井町	丸本守	7	中野間	門脇和志
1	東剣坂町	中谷辰巳	2	鶉野町	宮崎和男	3	大内町	増田正幸	7	下野間	赤松博行
1	戸井井町	高見昌弘	2	鶉野町	市浦義隆	3	下万願寺町	小池英俊	7	仕出原	堀口善弘
1	両月町	丸井俊彦	2	都染町	吉田茂	3	上万願寺町	池田政人	7	大和	高原忠
1	段下町	安田美世志	2	別府町	高見昌伸	3	殿原町	溝辺智彦	7	俵田	小牧章悟
1	中西町	松田均	2	別府町	高見良記	3	鴨谷町	青木正彦	8	南山田	衣笠尚登
1	牛居町	前田吉博	2	別府町	高田克義	3	笹倉町	岩井義信			
1	上野田町	中川勇一	2	別府町	松末光博	3	越水町	長田崇			

令和2年度維持管理費

1) 維持管理費

(単位：円)

	均等割費 単価10a当	計画配水割費			合計
		ランク	配水量10a当り	単価10a当り	
ため池掛	1,300	(A)	0m ³	760	2,060
		(B)	1m ³ ~	1,080	2,380
井堰掛	1,300	(A)	0m ³	610	1,910
		(B)	1m ³ ~	870	2,170
天水掛	1,300	(A)	0m ³	2,180	3,480
		(B)	1m ³ ~	3,140	4,440
樹園地・畑	1,300	(A)	0m ³	410	1,710
		(B)	1m ³ ~	570	1,870
濃縮地	1,300			0	1,300

2) 賦課及び徴収方法

土地改良区より各組合員に対し、賦課通知書を発行します。
徴収方法は、原則口座振替または直接納付とします。



3) 納期限

令和 2 年 12 月 20 日 (但し、小野市は令和 3 年 1 月 31 日)

4) 維持管理費の対象地

水利権があり、ダム用水が配水可能な農地 (転作田、休耕田、耕作していない農地を含みます。)

農地転用決済金

農地を宅地等へ転用される場合、農地転用の手続きが必要です。

◎一般の農地転用

宅地・駐車場等の農地以外の目的に転用される場合。

◎公共事業による転用

道路 (国道・県道・市道・農道)、河川、宅地造成等への公共事業用地として買収又は寄付された農地についても、決済金が必要です。公共用地への転用については土地改良区に通知されない場合もありますのでご連絡ください。

令和 2 年度農地転用決済金 100,000円/10a

*転用される土地が受益地 (ダム用水補給可能地区) であるか、ないかの確認を事前に当土地改良区までお尋ね下さい。
詳しくは、ホームページの申請書手続きをご確認下さい。

大型草刈機の貸出について

兵庫県の北播磨のため池安全安心プロジェクト草刈等省力化推進事業補助金を活用して、地域のため池や土地改良施設の維持管理の管理省力化を図るため、「歩行用クローラ式草刈機」等を購入し、自治会、農会もしくは営農組織等に貸し出しを行っています。

【機械使用料】

- ①歩行用クローラ式草刈機CG101 刈幅800mm 1日当たり 2,500円
- ②歩行用クローラ式草刈機CG81 刈幅650mm 1日当たり 2,500円
- ③ハンマーナイフモアHR662 1日当たり 2,500円
- ④斜面刈草刈機 AZ851 1日当たり 1,250円

詳しくは、加古川西部土地改良区ホームページをご覧ください。



組合員のみなさまへお願い

◎下記のような場合は、「組合員資格得喪通知書」の提出が必要です。

- ▶ 組合員さんが亡くなられた場合
- ▶ 農地を売買、または交換された場合
- ▶ 農地の貸し借り（利用権などの設定）をされた場合
- ▶ 農業者年金の受給により経営移譲された場合

上記の所有権移転が生じた場合、新所有者は維持管理費(賦課金)の賦課対象となります。また、従前の所有者が維持管理費を滞納していた場合、その債務は新所有者へ引き継がれますので、従前の所有者にご確認願います。(土地改良法第42条権利義務の承継)

◎住所を変更された場合、変更の連絡をお願いします。

◎農地転用・地区除外をされる場合は、当土地改良区への申請と決済金が必要です。

農地を転用される場合は、当土地改良区への届出が義務づけられています。また、地目が田からほかの用途に地目変更された場合も、同様の手続きが必要となります。公共用地（道路、河川等）で、売買された場合も申請と決済金が必要です。

◎賦課金の納付は便利な口座振替がおすすめです。

対応金融機関

- | | |
|--------------|----------|
| ・兵庫みらい農業協同組合 | ・兵庫県信用組合 |
| ・みのり農業協同組合 | ・播州信用金庫 |
| ・三井住友銀行 | ・但陽信用金庫 |
| ・みなと銀行 | ・姫路信用金庫 |
| ・但馬銀行 | |



**法務局や農業委員会の手続きだけでは、
当土地改良区の台帳は変更されませんので届出をお願いいたします。**



第41号 発行日 令和2年5月1日

発行者 加古川西部土地改良区 兵庫県加西市上宮木町524-15

TEL : (0790) 49-0915 / FAX : (0790) 49-0916

http://www.kakogawa-west.jp/ E-mail : kakogawaseibu@mtd.biglobe.ne.jp

